

奥出雲町の平成17年度予算が

奥出雲町として初めての年間予算となる平成17年度各会計の当初予算が決まりましたのでその概要をお知らせします。

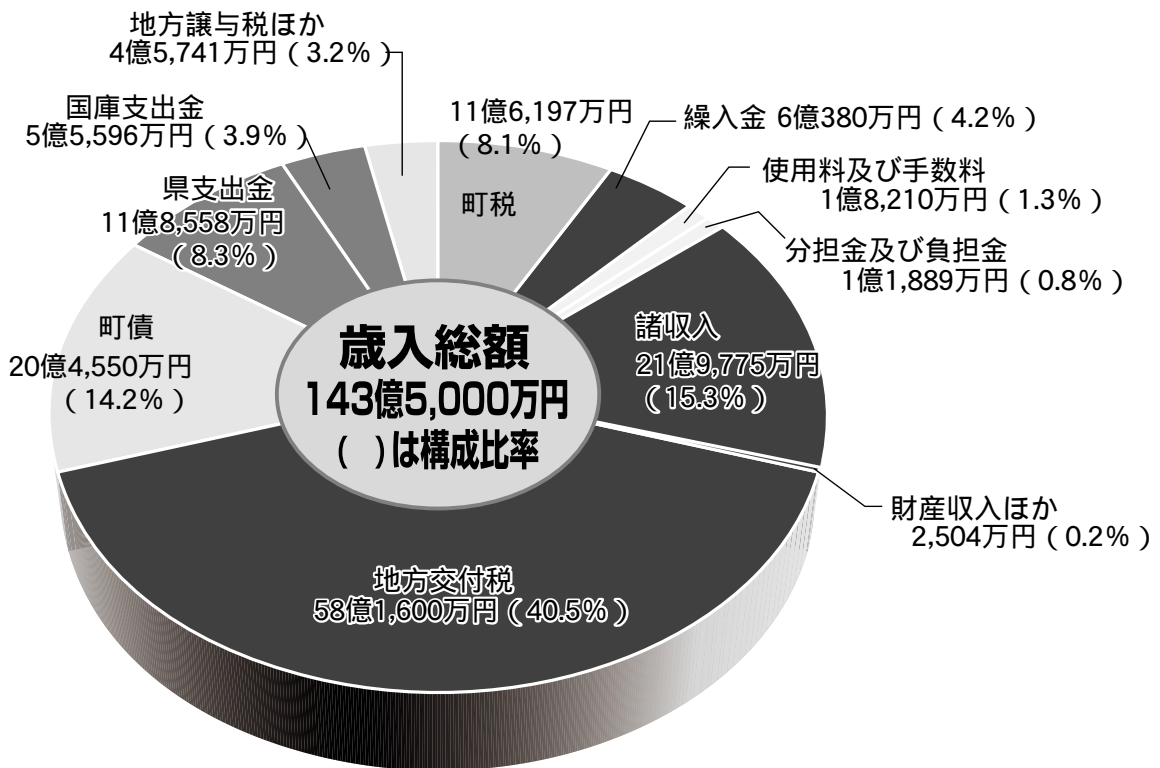
国の構造改革に伴い、一段と厳しい財政状況下ではありますが、合併効果を最大限に発揮し、財政健全化をはかりながら新町一体化のための基盤整備等を推し進めていきます。

一般会計 143億5,000万円

一般会計の予算規模は143億5,000万円で、旧両町の昨年度の当初予算と比較して5.4%の減となりました。

歳入

町が主体的に収入している町税や負担金などの自主財源は42億8,954万円（29.9%）自主財源以外の地方交付税や国、県支出金などの依存財源は100億6,046万円（70.1%）で自主財源が少ない典型的な『三割自治』と言えます。



平成17年度各特別会計の当初予算

特別会計名	当初予算額
国民健康保険事業特別会計(事業勘定)	15億9,498万円
老人保健事業特別会計	25億9,342万円
介護老人保健施設事業特別会計	3億8,946万円
介護サービス事業特別会計	3億112万円
訪問看護ステーション事業特別会計	1,761万円
簡易水道事業特別会計	10億9,100万円
公共下水道事業特別会計	5億778万円
農業集落排水事業特別会計	13億6,379万円
合併処理浄化槽事業特別会計	2億1,094万円
仁多発電事業特別会計	2,216万円
三井野原スキーリフト事業特別会計	8,664万円
国営農地開発事業特別会計	8,412万円
仁多病院事業特別会計	24億5,878万円

特別会計

特別会計の総額は107億2,178万円で、仁多病院の運営をはじめ国保事業や下水道事業など町民の暮らしに密着した事業を行います。